

ビジネスプレゼンテーション検定(基礎) 第10回

ビジネス現場におけるプレゼンテーション2

10.1アイスブレイク

本題に入る前に場の雰囲気を和らげることをアイスブレイクと言います。

たとえば

- 天気の話
- 最近の大きなニュースの話
- 現場に来るまでにあったこと

(例題)
顧客にプレゼンテーションをする場合のアイスブレイクについて考えてみましょう。



10.2大人数に対するプレゼンテーション

(例題)
100人の一般消費者に対して、新製品のパソコンを発表するプレゼンテーションを考えてみましょう。



- (ポイント)
1. 適切なアイスブレイクで場を和ませましょう。
 2. 導入・主張・結論を意識しよう。
 3. メリットとデメリットを意識したプレゼンテーションをしましょう。
 4. 印象だけではなく、数値上の根拠も重要です。
 5. 絶えず聴衆の反応を確認しましょう。
 6. 内容の変更、時間の伸縮を恐れてはいけません。

10.3アフターフォロー

プレゼンテーションだけで、問題が解決できることはありません。
プレゼンテーションが終わった後のアフターフォローも重要です。

(例題)
アフターフォローの方法を考えてみましょう。



10.4まとめ

(例題)
プレゼンテーションをする際には何に気をつければよいのか考えてみましょう。

